

第一フロンティア投資型年金
(ターゲット型)

年金原資保証型変額個人年金保険(12)

特別勘定 月次運用レポート

特別勘定名称

世界マルチアセット型(1603)

この商品は、第一フロンティア生命を引受保険会社とする生命保険です。

2025年2月発行

[引受保険会社]

第一フロンティア生命保険株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-1日比谷フォートタワー
ホームページ <https://www.d-frontier-life.co.jp/>

お客さまサービスセンター
フリーダイヤル

0120-876-126

営業時間 9:00~17:00(土日、祝日、年末年始などの休日を除く)

[募集代理店]

野村證券株式会社

(登)B19F0206(2019.11.25)

主な投資リスクについて

この保険は、国内債券、外国債券、先進国・地域および新興国・地域の通貨、国内株式、外国株式（新興国含む）などで実質的に運用されるため、運用実績が積立金額、死亡給付金額、解約返還金額などの増減につながることから、**株価や債券価格の下落、為替の変動などにより、積立金額、解約返還金額は一時払保険料相当額を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。**

お客さまに負担していただく主な費用について

この保険にかかる費用は、特別勘定による運用期間中は「保険契約関係費」「資産運用関係費」の合計額、年金受取期間中は「保険契約関係費（年金管理費）」となります。

項目	費用	時期
保険契約関係費	特別勘定の資産総額に対して年率 2.78%	左記の年率の1/365を積立金から毎日控除します。
資産運用関係費※1	信託報酬は、投資信託の純資産総額に対して年率 0.10%	左記の年率の1/365を投資信託の信託財産から毎日控除します。
解約控除	基本保険金額（減額の場合は減額する部分の基本保険金額）に経過年数別の解約控除率（6.0%を上限）を乗じた金額	解約・減額または「運用期間中年金支払移行特約」を付加した時に積立金から控除します。
保険契約関係費※2 （年金管理費）	受取年金額に対して最大 0.35%	年金支払開始日以後、年金支払日に控除します。

※1 上記の信託報酬のほか、信託事務に関する諸費用、監査費用、有価証券・金融派生商品の取引にかかわる費用および消費税などを間接的に負担していただきます。なお、売買委託先、売買金額などによって手数料率変動するなどの理由から、これらの計算方法は表示しておりません。記載の信託報酬は当レポート発行月現在の数値であり、運用会社により将来変更される場合があります。

※2 年金額は、年金支払開始日以後、年金の支払いとともに費用を控除する前提で算出されますので、費用が年金額から差し引かれるものではありません。また、保険契約関係費（年金管理費）は当レポート発行月現在の数値であり、将来変更することがありますが、年金受取開始時点の保険契約関係費（年金管理費）は年金受取期間を通じて適用されます。なお、「死亡給付金等の年金払特約」および「運用期間中年金支払移行特約」を付加した場合の特約年金についても同様の取扱いとなります。

特別勘定の内容

特別勘定の名称	主な投資対象となる投資信託の名称	運用会社
世界マルチアセット型(1603)	野村マルチアセットファンド(1603) (適格機関投資家限定)	ノムラ・オルタナティブ・インベストメント・マネジメント・フランス社

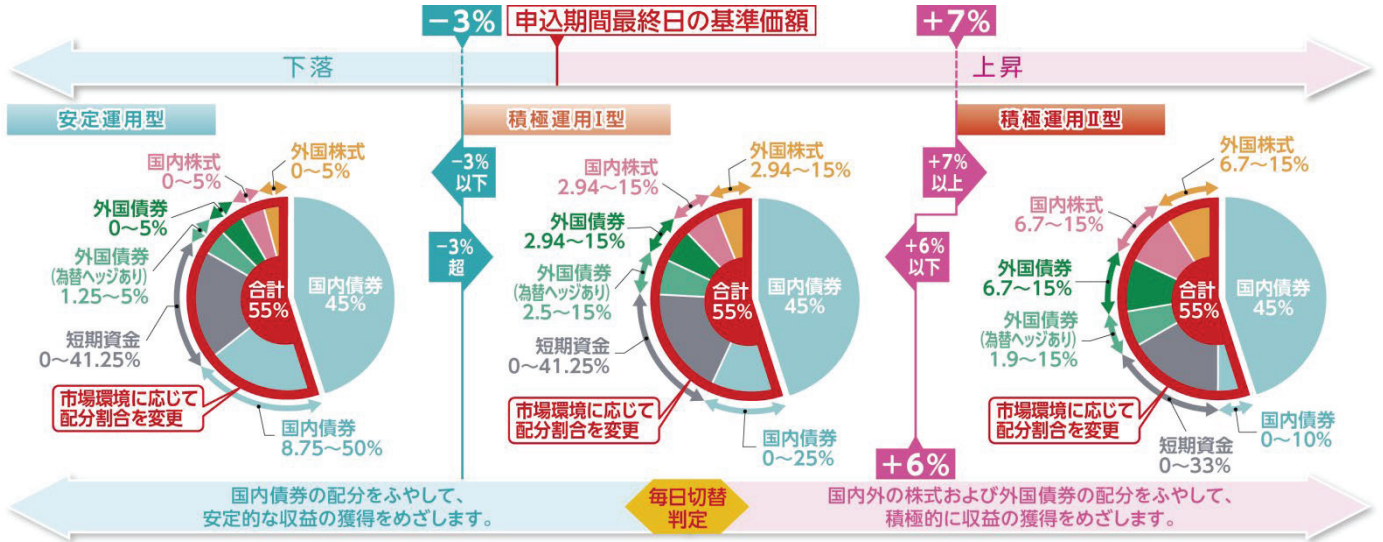
* 特別勘定および主な投資対象となる投資信託の名称末尾の4桁の数字は、申込期間に応じた年月を反映します。

ご留意事項

- * 年金原資保証型変額個人年金保険(12)は投資信託ではなく生命保険です。また、募集代理店が元本の保証を行うことはありません。
- * このレポートは年金原資保証型変額個人年金保険(12)の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- * このレポートには年金原資保証型変額個人年金保険(12)の商品内容のご説明はございません。
ご検討、お申込みの際は、専用のパンフレット、「特に重要なお知らせ(契約概要・注意喚起情報)」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」を必ずお読みください。

特別勘定の投資方針

国内債券、外国債券、先進国・地域および新興国・地域の通貨、国内株式、外国株式(新興国含む)などを実質的な投資対象とする投資信託に投資し、特別勘定資産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。



- この特別勘定の主な投資対象となる投資信託の資産配分割合は3つの型があります。
- 申込期間中は「積極運用I型」の資産配分割合で運用されますが、以後はご契約後の運用状況に応じて切替を行います。

申込期間最終日の基準価額

97.0340

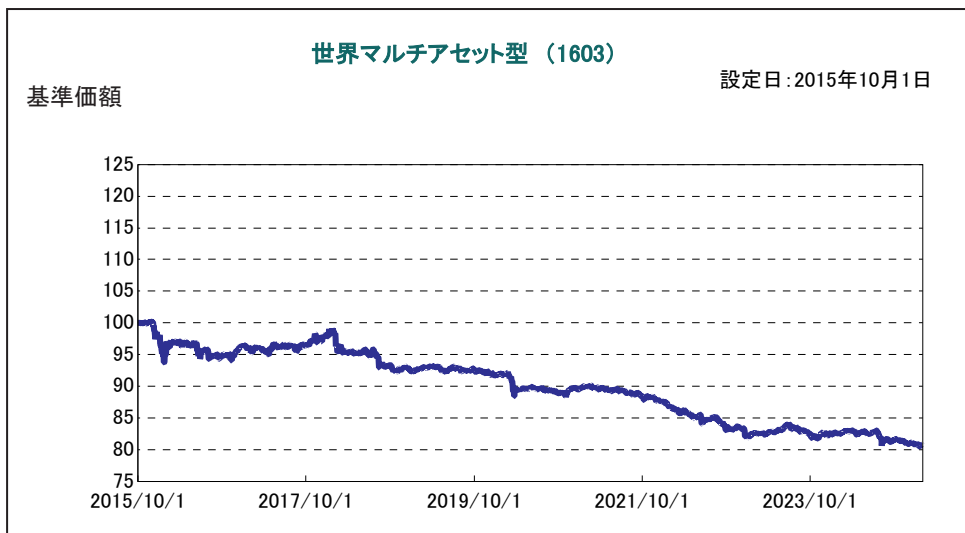
* 非表示部分を四捨五入

特別勘定資産の内訳

資産総額 (百万円)	資産配分	
	投資信託	現預金等
1,975	99.5%	0.5%

* 特別勘定は、投資信託を主たる投資対象として運用するほか、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有しています。
* 特別勘定資産の内訳は、投資信託の購入・解約の申し込み実績を反映しております。

特別勘定の基準価額と騰落率の推移



* 非表示部分を四捨五入

騰落率	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来	基準価額 (2025年1月末)
	-0.27%	-0.93%	-1.65%	-2.32%	-6.76%	-19.36%	80.6444

* 特別勘定の基準価額の値動きは、特別勘定が投資対象とする投資信託の値動きとは必ずしも一致しません。
特別勘定が一定の現預金等を保有していることや、特別勘定の基準価額計算にあたり保険契約関係費を控除すること等によるものです。

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、ノムラ・オルタナティブ・インベストメント・マネジメント・フランス社及びグローバル・ファンズ・トラスト・カンパニーが作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
野村マルチアセットファンド(1603)(適格機関投資家限定)

【運用会社】
ノムラ・オルタナティブ・インベストメント・マネジメント・フランス社

2025年1月29日現在

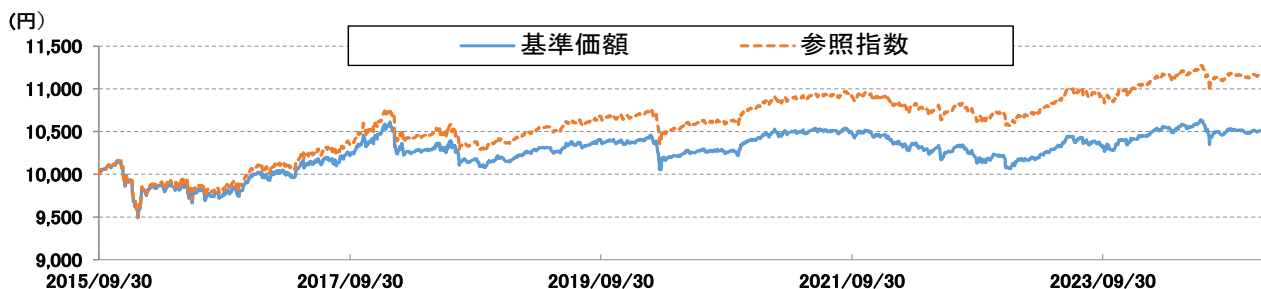
■運用方針と運用の特色

当ファンドは、主として、野村クロスアセットアロケータ指数1603(※)(以下「参照指数」といいます。)等に連動するスワップ取引を行うことにより、参照指数等の動きに連動する投資成果をめざし、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。

※ 参照指数は、国内債券、外国債券、先進国・地域および新興国・地域の通貨、国内株式、外国株式(新興国含む)など、複数の資産から得られるリターンを組み合わせたものです。

※ 本資料では、当ファンドの基準価額および参照指数は設定日(2015年10月1日)の前日を10,000としております。また、参照指数は、当ファンドの基準価額に反映している日を基準としています。基準価額は信託報酬(年率0.10%)控除後です。

基準価額の推移



参照指数の外国債券資産のうち「先進国・地域および新興国・地域の通貨」は、野村世界通貨対円戦略指数(※)で構成されています。
※野村世界通貨対円戦略指数は、ノムラ・インターナショナル・ビーエルシーがインデックス・スポンサーとして日次に公表しているインデックスであり、ノムラ・インターナショナル・ビーエルシーは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

当月末基準価額・純資産総額

基準価額 10,495 円
純資産総額 1,971 百万円

ポートフォリオ構成

	組入比率
スワップ	100%
現金等	0%
合計	100%

資産配分割合の型(月末時点の推移)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2024年	安定運用型	安定運用型	安定運用型	安定運用型	安定運用型	安定運用型	安定運用型	安定運用型	安定運用型	安定運用型	安定運用型	安定運用型
2025年	安定運用型											

騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
当ファンド	-0.17%	-0.26%	-0.33%	0.45%	1.33%	4.95%
参照指数	-0.14%	-0.16%	-0.13%	0.95%	3.20%	11.52%
差	-0.03%	-0.10%	-0.20%	-0.50%	-1.87%	-6.57%

- * 設定来の騰落率は設定日(2015年10月1日)の前日を基準に算出しています。
 - * 参照指数の騰落率は、各期間毎の騰落率の計算に係る基準日時点での当ファンドの基準価額に反映している指数値を基に計算しています。
 - 当資料は、ノムラ・オルタナティブ・インベストメント・マネジメント・フランス社及びグローバル・ファンズ・トラスト・カンパニーが独自に作成したものであり、金融商品取引法により義務づけられた資料ではありません。
 - 当資料はあくまでも情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
 - 投資信託は参照指数等の動きに連動する投資成果を目指しますが、参照指数は、主として国内外の国債先物取引の価格変動、国内外の株式相場の変動、為替相場の変動等により上下しますので、これにより、投資元本を割り込むことがあります。
 - このため、購入金額について元本保証及び利回り保証のいずれもありません。
 - 当資料は、ノムラ・オルタナティブ・インベストメント・マネジメント・フランス社及びグローバル・ファンズ・トラスト・カンパニーが信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データはあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
 - 当資料の内容はあくまでも作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は
1. 預金・金融債・保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
 2. 金融機関の預金・金融債あるいは保険契約における保険金額とは異なり、購入金額については元本保証及び利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、ノムラ・オルタナティブ・インベストメント・マネジメント・フランス社及びグローバル・ファンズ・トラスト・カンパニーが作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
野村マルチアセットファンド(1603)(適格機関投資家限定)

【運用会社】
ノムラ・オルタナティブ・インベストメント・マネジメント・フランス社

2025年1月29日現在

野村マルチアセットファンド(1603)(適格機関投資家限定)の運用概況

1月は「安定運用型」での運用を継続しました。当ファンドの基準価額は前月比でマイナス0.17%となりました。参照指数は、前月比でマイナス0.14%となりました。外国株式はプラスに寄与しましたが、国内株式、外国債券(ヘッジあり)、国内債券はマイナスに影響しました。

市場概況

米国では、12月の消費者物価指数は前年比2.9%上昇、失業率は4.1%と前月から低下しました。10-12月期のGDP速報値は前期比年率2.3%上昇しました。ユーロ圏では、12月の消費者物価指数は前年比2.4%上昇、10-12月期のGDP速報値は前期比横ばいとなりました。英国では、12月の消費者物価指数は前年比2.5%上昇しました。日本では、12月の消費者物価指数は前年比3.6%上昇しました。

株式市場では、米国ではS&P 500は金融セクター及び電気通信セクターが上昇したこと等を背景に上昇しました。ユーロ圏では、ユーロストックスは上昇しました。日本では、日経平均はわずかに下落しました。

為替市場では、米ドルはG10通貨に対して強弱まちまち、エマージング通貨の多くに対して下落しました。

債券市場では、米国の国債利回りは低下しましたが、欧州、日本の国債利回りは上昇しました。

【参考情報】資産配分割合の状況

資産	内容	配分比率		1ヶ月騰落率
		前月末	当月末	
国内株式	日経平均株価指数(配当込み)	5.0%	5.0%	-3.0%
外国株式	S&P500種指数(配当込み)	1.5%	1.5%	0.3%
	ユーロストック 50指数(配当込み)	1.0%	1.0%	5.2%
	FTSE100種総合株価指数(配当込み)	0.3%	0.3%	2.6%
	香港ハンセン指数(配当込み)	1.5%	1.5%	-0.3%
	オーストラリア株価指数(配当込み)	0.5%	0.5%	1.0%
	韓国総合株価指数(配当込み)	0.3%	0.3%	6.4%
外国債券(注1)	10年米国債	0.0%	0.0%	-0.6%
	10年ドイツ国債	0.0%	0.0%	-2.6%
	先進国・地域および新興国・地域の通貨(注2)	0.0%	0.0%	0.0%
外国債券(為替ヘッジあり)	10年米国債(為替ヘッジあり)	2.5%	2.5%	0.2%
	10年ドイツ国債(為替ヘッジあり)	2.5%	2.5%	-1.7%
国内債券	円建て10年満期固定利付債券	85.0%	85.0%	0.0%
短期資金	現金	0.0%	0.0%	-

注1
外国債券については、先進国・地域および新興国・地域の通貨での運用を含み、値動き等に着目した一定のルールに従って、「10年米国債および10年ドイツ国債」、「先進国・地域および新興国・地域の通貨」のいずれかが選択されます。この見直しは日次で行います。

注2
先進国・地域の通貨は、豪ドル、カナダドル、スイスフラン、ユーロ、英ポンド、ノルウェー・クローネ、ニュージーランド・ドル、スウェーデン・クローナ、米ドル。新興国・地域の通貨は、ブラジル・リアル、チリ・ペソ、メキシコ・ペソ、チェコ・コルナ、ハンガリー・フォリント、ポーランド・ズウォティ、南アフリカ・ランド、イスラエル・シェケル、インドネシア・ルピア、インド・ルピー、韓国・ウォン、フィリピン・ペソ、シンガポール・ドル、台湾・ドル。これらの通貨の中から、一定のルールに従って相対的に金利の高い通貨を円に対して買い建てます。通貨の見直しは月次で行います。

○当資料は、ノムラ・オルタナティブ・インベストメント・マネジメント・フランス社及びグローバル・ファンズ・トラスト・カンパニーが独自に作成したものであり、金融商品取引法により義務づけられた資料ではありません。

○当資料はあくまでも情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

○投資信託は参照指数等の動きに連動する投資成果を目指しますが、参照指数は、主として国内外の国債先物取引の価格変動、国内外の株式相場の変動、為替相場の変動等により上下しますので、これにより、投資元本を割り込むことがあります。このため、購入金額について元本保証及び利回り保証のいずれもありません。

○当資料は、ノムラ・オルタナティブ・インベストメント・マネジメント・フランス社及びグローバル・ファンズ・トラスト・カンパニーが信頼できると判断したデータに

より作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、当社が保証するものではありません。

また掲載データはあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

○当資料の内容はあくまでも作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は

1. 預金・金融債・保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

2. 金融機関の預金・金融債あるいは保険契約における保険金額とは異なり、購入金額については元本保証及び利回り保証のいずれもありません。

3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。